

1. 2024 年度 健康診断事業の実施状況

2024年4月1日から2025年3月31日までに実施した健康診断の受診者総数は1,030,003人であり、今年度は対前年度比109.4%であった。

また、定期健康診断の受診者数は371,516人で前年より15,393人（前年比4.3%）の増加であった。（表1）

表1：健診種目別件数

	事業所数	健診人数
定期健診	24,198	371,516
特殊健診	10,408	266,309
生活習慣病健診	32,251	392,178
合計	66,857	1,030,003

2024年度の健康診断種目別割合は、事業所数では生活習慣病健診48.2%、定期健診36.2%、特殊健診15.6%となっている。（図1-1）

一方、健診人員で見ると、生活習慣病健診38.1%、定期健診36.1%、特殊健診25.9%であり、生活習慣病健診、定期健診は共に約4割弱の受診であった。（図1-2）

*各図表の構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない場合があります。

図1-1：健診種目別実施事業所数割合

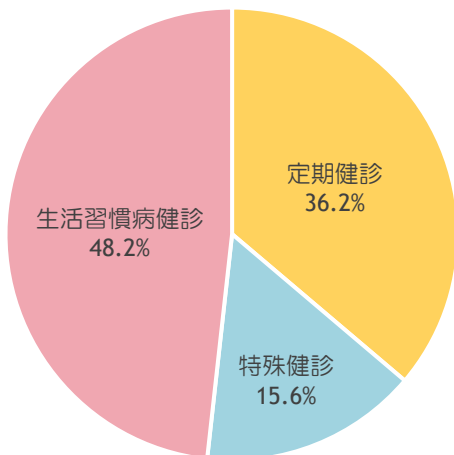
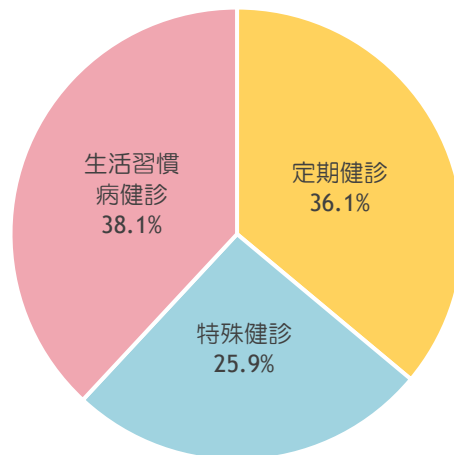


図1-2：健診種目別実施事業所健診人数割合



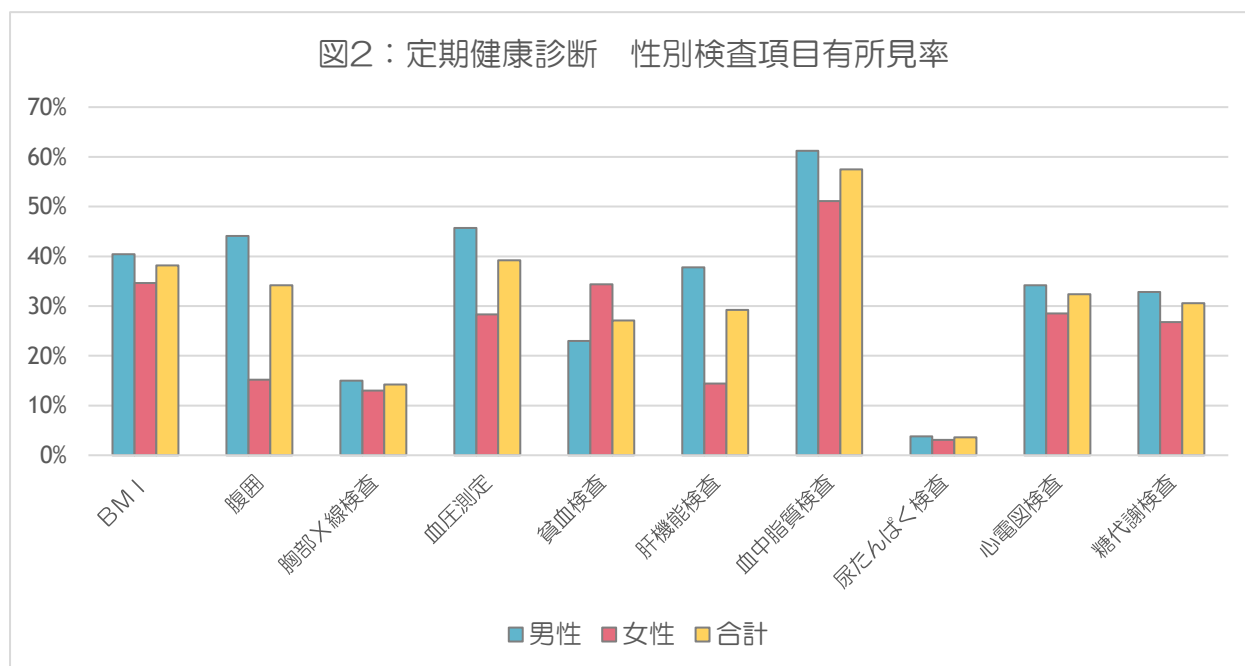
2. 2024 年度 健診項目別有所見率について

労働安全衛生法における定期健康診断の必須項目である身体検査（BMI）、血圧測定、尿検査等の実施者が多く、ほかの健診項目別の実施状況においては（表 2-1、2-2）の通りである。

性別、健診項目別に有所見率をみると有所見の率が最も高い健診項目は血中脂質検査で 57.5%であり、次いで血圧測定 39.2%であった。（図 2）

	受診者	有所見者	有所見率
BMI	375,189	143,330	38.2%
腹囲	323,928	110,849	34.2%
胸部 X 線検査	287,337	40,945	14.2%
血圧測定	374,462	146,724	39.2%
貧血検査	324,029	87,798	27.1%
肝機能検査	329,121	96,138	29.2%
血中脂質検査	325,173	186,953	57.5%
尿たんぱく検査	376,447	13,475	3.6%
心電図検査	296,929	96,190	32.4%
糖代謝検査	368,572	112,629	30.6%

	男性	女性	合計
BMI	94,404	48,926	143,330
腹囲	93,929	16,920	110,849
胸部 X 線検査	27,415	13,530	40,945
血圧測定	107,011	39,713	146,724
貧血検査	47,524	40,274	87,798
肝機能検査	78,856	17,282	96,138
血中脂質検査	126,143	60,810	186,953
尿たんぱく検査	9,086	4,389	13,475
心電図検査	69,191	26,999	96,190
糖代謝検査	75,723	36,906	112,629

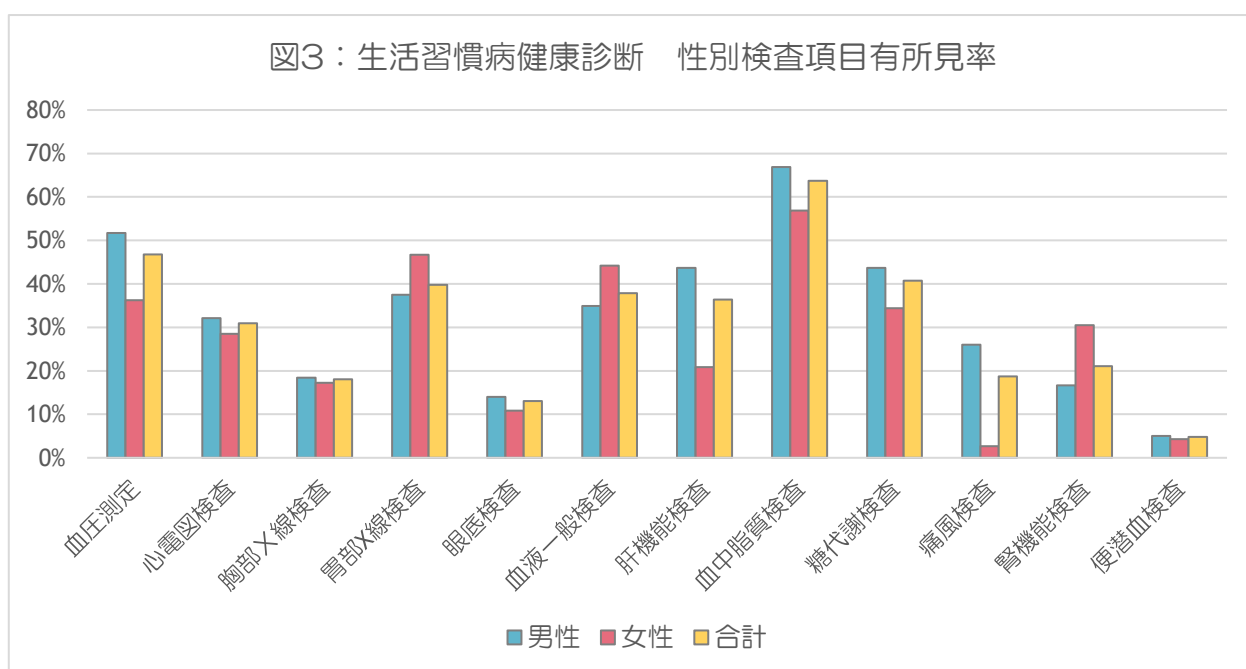


また、生活習慣病健康診断の性別、健診項目別に有所見率をみると、有所見の率が最も高い健診項目は血中脂質検査で63.7%、次いで血圧測定で46.8%であった。（表3-1）

性別において男女ともに高いのは血中脂質検査（男性66.9%、女性56.9%）であり、男性で高いのは血圧測定（男性51.7%、女性36.2%）、肝機能検査（男性43.7%、女性20.8%）、痛風検査（男性26.0%、女性2.7%）などであり、逆に女性が高いのは腎機能検査（男性16.7%、女性30.5%）であった。（図3）

	受診者	有所見者	有所見率
血圧測定	381,318	178,288	46.8%
心電図検査	382,532	118,515	31.0%
胸部X線検査	376,862	68,021	18.0%
胃部X線検査	123,068	49,002	39.8%
眼底検査	91,931	11,976	13.0%
血液一般検査	380,420	144,119	37.9%
肝機能検査	380,980	138,654	36.4%
血中脂質検査	380,861	242,568	63.7%
糖代謝検査	381,285	155,208	40.7%
痛風検査	324,803	60,761	18.7%
腎機能検査	380,992	80,289	21.1%
便潜血検査	255,464	12,302	4.8%

	男性	女性	合計
血圧測定	134,167	44,121	178,288
心電図検査	84,123	34,392	118,515
胸部X線検査	47,932	20,089	68,021
胃部X線検査	34,658	14,344	49,002
眼底検査	8,958	3,018	11,976
血液一般検査	90,448	53,671	144,119
肝機能検査	113,308	25,346	138,654
血中脂質検査	173,456	69,112	242,568
糖代謝検査	113,314	41,894	155,208
痛風検査	58,023	2,738	60,761
腎機能検査	43,243	37,046	80,289
便潜血検査	9,151	3,151	12,302



3. 2024 年 作業環境測定の実施状況

2024 年に作業環境測定を実施した事業場の総数は、892 事業場で首都圏を中心に北海道から大阪まで、1 都 1 道 1 府 19 県に及んでいる。作業環境測定を実施した単位作業場所の延べ数は、7,103 事業場所で、前年と比較すると 368 単位作業場所の増加となった。実施項目別の延べ場所数については、表 4 に示す通りである。

表 4：作業環境測定実施項目別の延べ作業場所数

	有機溶剤	粉じん (石綿を除く)	石綿	非金属類	金属類 (鉛を除く)	鉛	騒音
合計	3,015	1,206	0	1,960	348	19	555
対前年増減数	135	44	0	134	22	0	33

実施項目別の状況では、有機溶剤が全体の 42.4%、非金属類が 27.6%、粉じんが 17.0%で、この 3 項目を合計すると実施全単位作業場所の約 87.0%を占めている。(図 5)

